

にちじょう せいかつ じりつ しえん じぎょう

日常生活自立支援事業



ちいき あんしん く
地域で安心して暮らすために
こま
こんなことで困っていませんか？

- 福祉サービスを利用したいけれどどうすればいいの？
- 最近、よく通帳のしまい場所を忘れてしまう。
- 家賃や電気・ガス代を忘れずに払いたい。
- 大切な書類をなくさないか心配。



福祉サービスの利用手続きや 日常の金銭管理のお手伝いをします。

日常生活自立支援事業のサービスを利用できる方

高齢者の方、精神障がいのある方、知的障がいのある方など判断能力が十分でない方や、日常生活において契約や金銭管理などの判断能力に不安のある方が利用できます。

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会
とくしま権利擁護センター

社会福祉協議会がお手伝いします。

福祉サービスについて

福祉サービスを利用したいけれど、サービスの種類がわからない。

今利用している福祉サービスについて不満なことがある。

福祉サービス利用の申込をしたいけれど、手続きや契約の方法がわからない。



福祉サービスの利用援助

- 利用できる福祉サービスを紹介します。
- 福祉サービスを利用するための手続きをします。
- 苦情解決制度の利用手続きの援助をします。

金銭管理について

銀行などに行って年金や福祉手当を受け取るのが困難。

一日にいくらお金を使ったらいいか、よくわからない。

電気・ガス・水道などの公共料金の支払がうまくできない。



日常的な金銭管理サービス

- 銀行などに行って年金や福祉手当を引き出します。
- 公共料金の支払をお手伝いしたり、口座引き落としの手続きをします。
- 一日の生活費を相談して決め、お金がきちんと使われているか確認します。

通帳、印鑑、証書について

預金通帳や印鑑をどこに置いたか忘れてしまう。

年金証書などの大切な書類を預かってほしい。



書類等の預かりサービス

- 銀行などの貸金庫を利用して、預金通帳や印鑑、年金証書などを保管します。

Q 利用できる方の判断能力とはどの程度ですか？

A 自分がどのような福祉サービスを受けるのかというサービス内容を理解し、サービスを利用することで利用料を支払う必要があることを理解できる判断能力が重要なポイントとなります。